

---

# 青い春は嫌い

初音 柊

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

青い春は嫌い

### 【Nコード】

N0705N

### 【作者名】

初音 柊

### 【あらすじ】

青春なんて、嫌いだったんだ。

「好きです……ずっと、ずっとずっと好きです」

青春？ 大嫌いだ。

青春と俺とは、もう無縁。

小さい頃から今まで、青春みたいな一瞬を生きた事がない。

ドラマの中の話し、それが青春。

しかし、俺はやってしまった。

予想外だ。

……予想外だ。

どっちかと言えば幸せ……な事なんだろう。どちらかと言えば。

どう対処したら良い、誰か教えてくれないだろうか。

このまま逃げれば良い？ いやそれはダメだろう。

答え……心臓が痛い。

プレッシャー。

青春なんて大嫌いだ、自他共に認める大嫌いな青春。

それがどうだ、今は青春してるんじゃないか。

嫌いだ、嫌い。

……。

自分には無縁の世界。

それは、分かっていた。

無縁だから、関係ないから俺に関わらないで欲しかった。

それが……今は関わられた。

青春、よく分からない。

だから、嫌っていたんだ。

人はよく分からない事柄には、目を向けたがらない。

安全か、自分に危険がなければ関わる。

今の……俺自身の気持ちはどうだ。

高鳴る心臓、顔は多分赤い。

それでも、青春とやらの恐怖心はない……。

「……そんなに好きなの？ 私も好きだよっ、よろしくね」

どうやら、俺の初めての告白は成功したらしい。

青春？ 大嫌いだ。

だけど。

だけれど。

……。

まあいい、今はいいんだ。

(後書き)

青春……。

羨ましい……………。

うぎゃー

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0705n/>

---

青い春は嫌い

2010年10月10日03時42分発行